

A L T（外国語指導助手）増員事業

1 目 的

- (1) 外国語教育の充実…子どもたちが外国人と直接コミュニケーションを図る機会の増、英語に親しむ環境づくり、英語力の向上
- (2) 異文化理解の推進…町全体における姉妹都市ゴールドコースト市をはじめとした国際理解の推進

2 現状及び課題

これまで姉妹都市交流事業の一環で、G C市より1名のA L Tを招致し、学校授業支援を主たる業務に国際理解活動も展開してきた。しかし、グローバル社会に向け、英語教育と町全体の国際理解活動に、今後より一層の充実を図る必要がある。

3 充実内容

令和3年9月から、J E Tプログラムを活用し、1名増員の2名体制とする。

(1) 学校授業支援体制等の充実

① 授業支援時間の増

学年	授業名：標準授業時数	A L Tが支援する年間授業可能時数	
		現行	令和4年度～※R3年度は移行期間
小1・2	国際理解活動：4	4	4
小3・4	外国語活動：35	35	35
小5・6	外国語：70	35	70
中1～3	外国語：140	35	70

② 学校滞在時間の増

【滞在日数・時数／週】

学年	現行	令和3年9月～
小学校	1日・4時数	2日・10時数
中学校	2日・8時数	2日・10時数＋2名体制2時数

授業をはじめ他教科、休み時間、放課後等の交流で、A L Tといつでも気軽に話せる体制で英語を身近な存在とする。中学校は2名体制時に工夫した指導ができる。

(2) 国際理解活動の充実

町内様々な場面でA L Tと町民が出会い、英語に触れることができる機会の創出。

① 保育園・幼稚園等の訪問増

② 英会話教室など「鷹の翼」行事の充実、教育委員会行事はじめ各種イベント積極参加

【新規】A L Tルーム…2名のA L Tに「会える」空間。開催中に訪れ気軽に話ができる。

(会場：鷹栖・北野 各地区住民センター／各会場 月1回1時間)

4 予算額（増員分）

経費内訳	金額（7カ月分）	（参考：既存分）
人件費（報酬、社会保険等）	2,270千円	4,473千円
活動費（旅費、生活消耗品、負担金等）	1,213千円	311千円

※普通交付税：4,400～4,500千円加算見込、特別交付税：コーディネーター任用経費の50%